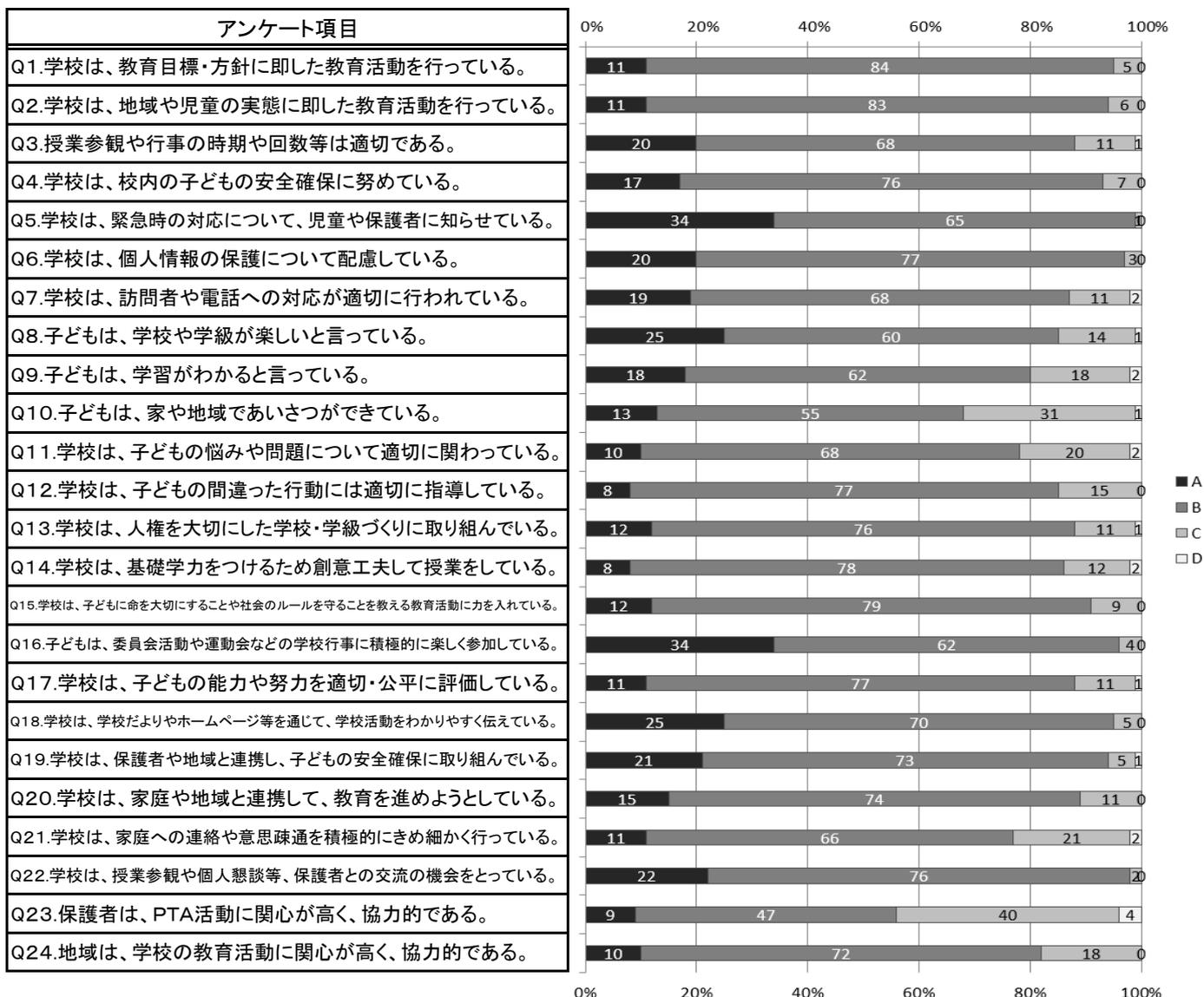


令和6年度 学校評価保護者アンケートの結果について

令和7年2月14日
天理市立二階堂小学校

12月に実施しました「学校評価保護者アンケート」の結果をお知らせします。また、児童アンケートの結果もあわせてお知らせします。保護者の皆様のご意見をもとに本校の取組を振り返り、二階堂小学校のよりよい方向を見出す学校改善に取り組んでまいります。保護者の皆様には、ご多用の中、ご協力いただきありがとうございました。

<評価> A…よく当てはまる B…当てはまる C…あまり当てはまらない D…当てはまらない



<アンケート結果より>

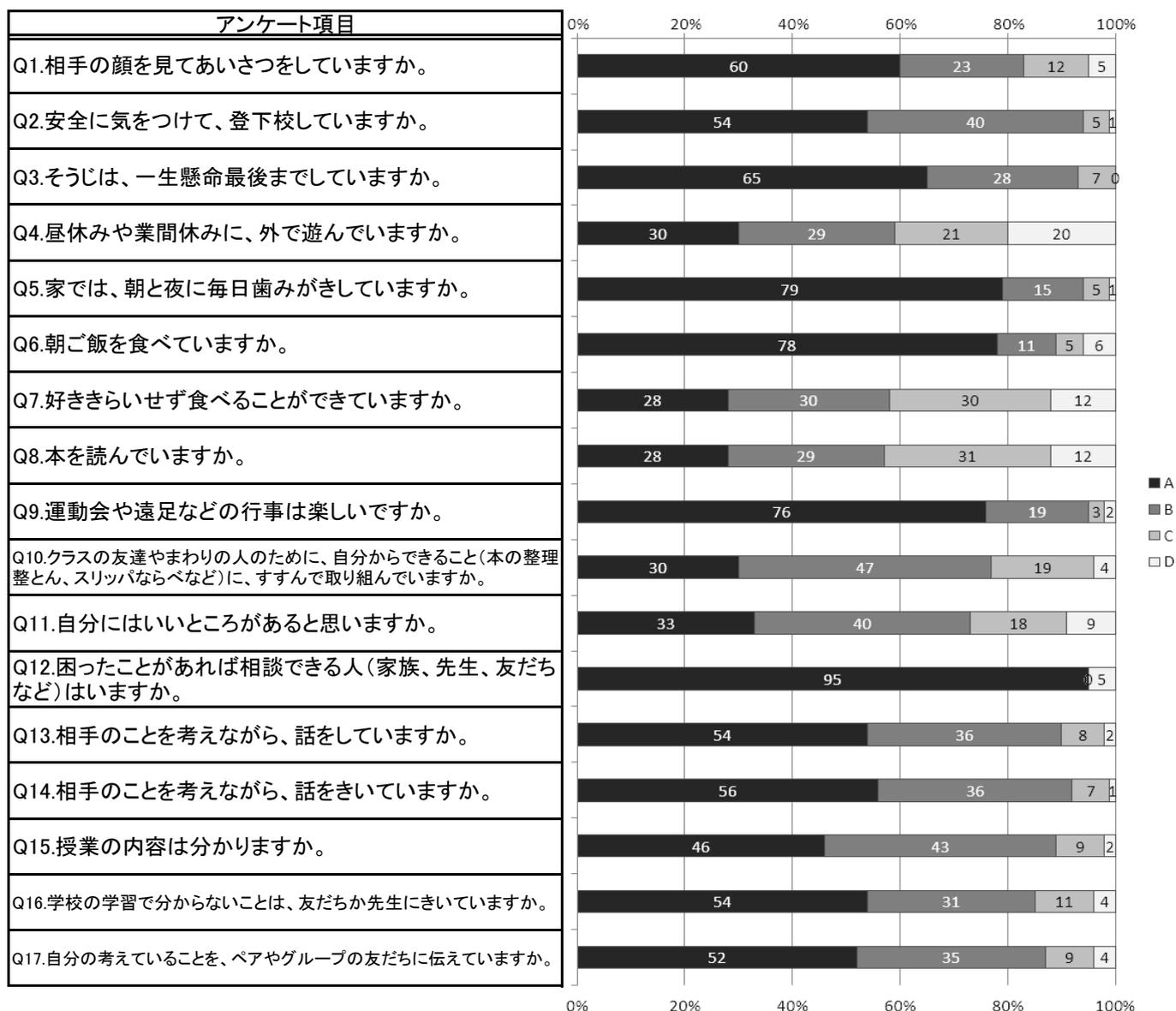
肯定的回答(A+B)が高かった項目は、「Q1教育目標・方針に即した教育活動をおこなっている 95%」「Q5緊急時の対応について、児童や保護者に知らせている 99%」「Q6個人情報の保護に配慮している 97%」「Q16子どもは学校行事に積極的に楽しく参加している 96%」「Q18学校だよりやホームページ等を通じて、学校活動をわかりやすく伝えている 95%」「Q22授業参観や個人懇談等、保護者との交流の機会をとっている 98%」でした。本校では、学校運営協議会で教育目標・方針を説明し承認のうえ、地域の学習支援ボランティアの皆様の協力を得て、日々の教育活動に取り組んでいます。今年度初めて行いました緊急時の引き渡し訓練では、様々な課題が見えました。今後、改善に努め、計画的に避難訓練等を行い、いつどんな形で起こるか分からない災害に備えたいと考えています。学校行事においては、子どもたちの一生懸命取り組む姿が見られました。本校では、主体的な学びを目指し、「きき合い学び合う授業づくり」に取り組んでいますが、授業以外の場でもその学びが活かされていると考えています。

肯定的回答が比較的低かった項目は、「Q10子どもは、家や地域であいさつができています 68%」「Q11子どもの悩みや問題について適切に関わっている 78%」「Q21家庭への連絡や意思疎通を積極的にきめ細かく行っている 77%」「Q23保護者は、PTA活動に関心が高く、協力的である 56%」でした。子どもの悩みや問題は多様であるため、よりいっそう家庭との連携を大切にし、早期対応と継続的な対応に努めなければならないと考えます。また、本市「ほっとステーション(子育て応援・相談センター)」とも連携し、子どもたちに関わる課題に対応してまいります。様々な基本的な生活習慣の定着は、家庭教育によるところが大きいです。学校では、めあてを示しあいさつの大切さを指導しています。各ご家庭におかれましても、家庭内でのあいさつ、お住まいの地域でのあいさつを広げていただければありがたいです。

上に挙げた以外の項目につきましても改善に努め、全ての子どもたちにとって学校生活が楽しく充実したものになるよう、家庭との連携を大切にし子ども一人一人の理解に努め、子どもの気持ちに寄り添った指導に努めていかなければならないと考えています。

令和6年度 児童アンケートの結果について

A…よく当てはまる B…当てはまる C…あまり当てはまらない D…当てはまらない



<アンケート結果より>

「Q2安全に気をつけて、登下校していますか94%」「Q3そうじは、一生懸命最後までしていますか93%」「Q5家では、朝と夜に毎日歯磨きをしていますか94%」「Q9運動会や遠足などの行事は楽しいですか95%」「Q12困ったことがあれば相談できる人(家族、先生、友だちなど)はいますか95%」「Q13/14相手のことを考えながら、話をしていますか90%/話をきいていますか92%」の項目については、90%以上の児童が肯定的な回答をしています。しかし、5%~10%の児童が肯定的な回答をしていません。また、「Q10友達やまわりの人のために、自分からできりことに進んで取り組んでいますか77%」「Q11自分にはいいところがあると思いますか73%」の項目では、肯定的な回答の割合が低くなります。こうした原因は何であるのか、児童の様子を見取り、児童の思いを受けとめることで実態を細やかに把握し、全ての子どもたちが安心して楽しく前向きに学校生活を送れるよう努めなければならないと考えます。今後も「具体的にほめる」ことを大切にし、「児童の自信につなげる」ことを様々な場面で行い、児童の「自分は人のために役にたっている、自分は人に必要とされている」という自己有用感を高め、自己肯定感を育てていきたいと思います。

「Q15授業の内容は分かりますか89%」「Q16学校の学習で分からないことは、友だちか先生にきいていますか85%」「Q17自分の考えていることを、ペアやグループの友だちに伝えていきますか87%」の項目は、授業に関わることです。10%~15%の児童が分からないことを解決できず、十分な理解につながっていないと考えられます。毎日の授業づくりは私たち教員が最も大切にしていることのひとつです。全ての子どもたちが、「学ぶ楽しさ、分かる喜び」を実感できる授業づくりに力を注いでいきたいと思います。

「Q1相手の顔を見てあいさつをしていますか83%」「Q6朝ご飯を食べていますか89%」「Q7好ききらいせず食べることができていますか58%」「Q8本を読んでいますか57%」の項目について学校では、給食指導や読書指導、地域の方々の協力によるあいさつ運動・見守り活動を通して、それぞれの大切さを伝え指導しています。こうした基本的な生活習慣は、家庭生活で身に付ける部分が大きいです。子どもたちの将来がより豊かなものになるよう、日々の生活習慣づくりを進めていきたいと思いますので、各ご家庭のご協力をお願いいたします。